

年次報告書

海外投資に保証を、 事業機会を確実に MIGAの使命は、途 上国への対外直接投資の 促進を通じて、経済発展、 **貧困削減、人々の 生活向上**を図ること にあります。

## 世界銀行グループ 2016年度の成果概要

世界銀行グループ総裁兼理事会議長からのメッセージ

近年、極度の貧困の撲滅に向けた歴史的な進捗が、世界各地で確認されており、過去15年間だけでも、10億人以上が貧困状態から脱却しました。世界銀行グループの試算では、2015年の全世界の極度の貧困層の割合は史上初めて10%を下回りました。これは大きな成果と言えます。

とは言え、世界は今、これまでに無い複雑で困難な課題に直面しています。強い 逆風が世界の経済成長を失速させ、脆弱さや紛争のために数千万人が住まいを追 われ、国家と経済が共に、自然災害や気候変動に伴うショックに晒されている 上、感染症が突然大流行する恐れもあります。その影響は誰の身にも及びます。 しかし、真っ先に、そして最も大きな打撃を受けるのは最貧困層です。

◆6
世界銀行グループの使命は、2030年までに極度の貧困を撲滅し、低・中所得国における所得の下位40%の人々の繁栄を促進するという2つの目標が示す通りです。この2つの目標を達成するため、広範囲にわたる包摂的な成長に力を注ぐ一方で、これまでの開発の成果が各種のショックによって損われる事がないように注視しています。

世界銀行グループは、従来のやり方では不十分との認識の下、これまで以上に多様なパートナーと新たな形での協調を図っています。例えば昨年、国連及びイスラム開発銀行グループと共同で、ヨルダン及びレバノンにおいてシリア難民と受入れコミュニティを支援する革新的な資金ファシリティを立ち上げました。8カ国と欧州委員会からの支援を基に資金を動員し、ヨルダン及びレバノン向けに最大8億ドルの譲許的融資が可能になります。これにより、プログラムの規模拡大による保健や教育など基礎的サービスを拡充し、難民と受入れコミュニティの双方の需要を満たす事ができるのです。

同資金ファシリティは、今日我々が直面する地球規模の課題解決のために世界銀行グループが実施中の数多くの革新的ソリューションの1つです。世界銀行グループの国際復興開発銀行(IBRD)、国際開発協会(IDA)、国際金融公社(IFC)、多数国間投資保証機関(MIGA)の有能で献身的なスタッフは、包摂的な経済成長を支援すべく、革新的なソリューションや投資を動員するために一丸となって取り組んでいます。

2016年度、世界銀行グループは加盟国の政府や民間セクターに対して、総額642億ドル近い融資、贈与、直接投資、保証をコミットしました。IBRD貸出に対する援助受入国からの需要は引き続き根強く、2016年度のIBRDのコミットメント総額は、金融危機時を除くと過去最高の297億ドルに上りました。世界銀行グループの最貧困層向け基金であるIDAは、特に困窮している国々が困難な課題に立ち向かうための支援として162億ドルをコミットしました。

開発目標達成に必要な規模の資金を確保するには、民間セクターとの連携が益々重要になります。世界銀行グループで民間セクターを支援するIFCとMIGAの2機関もまた、こうした取組みを強化しています。IFCが民間セクター開発のために提供した投融資総額は、他の投資家から動員した約77億ドルを含め、過去最高の約188億ドルに達しました。IFCによる脆弱・紛争地域への投資は前年度比で50%以上増加し、約10億ドルに上りました。MIGAもまた、過去最高の総額43億ドルに上る政治的リスク保証業務及び信用補完業務を提供し、各種の投資を支援しました。現在実行中の投資の内、IDA適格国向けが45%、紛争・脆弱国向けが10%を占めています。

過去数十年間の歩みを見ると、我々は、極度の貧困を撲滅し得る人類史上初の世代と言えるでしょう。難しい課題ではありますが、同時に大きなチャンスでもあります。世界銀行グループ、加盟国、そして全世界のパートナーが一丸となって決意を固める中、こうした課題に対し、各地域、各国、そして個人が一つずつ取り組んでいけば、全ての人のために、豊かで包摂的な世界を作り出す事ができるのです。私のこの楽観的な見方は今も揺るぎません。



ジム・ヨン・キム博士 世界銀行グループ総裁兼理事会議長

# 合計 642 億ドル

加盟国の政府・民間企業 に対する融資、贈与、 直接投資、保証などの 支援総額。

複数の地域にまたがるプロジェクトやグローバルなプロジェクトを含む。

### 世界各地での活動

2016年度、世界銀行グループは引き続き、途上国に多くの支援を提供する事ができました。これは、より迅速な成果の達成、援助受入国やパートナーとの関係強化、そして各地域の課題解決にグローバルなソリューションを用いて力を注いだ結果です。

中東・北アフリカ地域 ラテンアメリカ・カリブ海地域

ヨーロッパ・中央アジア地域

103

東アジア・大洋州地域 114 億ドル 113 億ドル

サブサハラ・アフリカ地域

**133** 億ドル 世界銀行グループは、途上国に資金や知識を提供する世界有数の機関であり、貧困の 撲滅、繁栄の共有の促進、持続可能な開発の推進という共通の目的を持つ5つの機関で 構成されています。

#### 国際復興開発銀行(IBRD)

中所得国及び信用力のある低所得国の政府を対象に貸出を提供

#### 国際開発協会(IDA)

最貧国の政府を対象にクレジットと呼ばれる無利子の融資や贈 与を提供

#### 国際金融公社(IFC)

途上国の民間セクター向け投資を促進するための融資、直接 投資、アドバイザリー・サービスを提供

#### 多数国間投資保証機関(MIGA)

新興国への対外直接投資(FDI)を促進するために投資家や貸手 に政治的リスク保険や信用補完を提供

#### 投資紛争解決国際センター(ICSID)

国際投資紛争の調停と仲裁を行う場を提供

## 世界銀行グループによる支援

年度別 単位:100万ドル

1/2/33 1 12 13 17 17		<u> </u>	<u> </u>		
	2012	2013	2014	2015	2016
世界銀行グループ					
承認額。	51,221	50,232	58,190	59,776	64,185
実行額º	42,390	40,570	44,398	44,582	49,039
IBRD					
承認額	20,582	15,249	18,604	23,528	29,729
実行額	19,777	16,030	18,761	19,012	22,532
IDA					
承認額	14,753	16,298	22,239	18,966	16,171
実行額	11,061	11,228	13,432	12,905	13,191
IFC					
承認額 <sup>c</sup>	9,241	11,008	9,967	10,539	11,117
実行額。	7,981	9,971	8,904	9,264	9,953
MIGA					
総引受額	2,657	2,781	3,155	2,828	4,258
援助受入国実施信託基金					
承認額	3,988	4,897	4,225	3,914	2,910
実行額	3,571	3,341	3,301	3,401	3,363

- a. IBRD、IDA、IFC、全ての援助受入国実施信託基金(RETF)、MIGAの引受総額を含むため、信託基金による活動の一部しか反映されない世界銀行グループのコーポレート・スコアカードの金額と異なる。
- b. IBRD、IDA、IFC、RETFの支援実行額を含む。
- c. IFC自己勘定の長期コミットメント。短期融資や他の投資家を通じて動員した資金を除く。
- d. IFC自己勘定。短期融資や他の投資家を通じて動員した資金を除く。

## 本田桂子からのメッセージ

MIGA長官兼CEOからのメッセージ



2016年度において、世界経済の状態に 関する不確実性が増したにもかかわらず MIGAは、政治的リスク保険や信用補完を 通じて、外部からの衝撃に最も脆弱な諸 国において民間セクター投資を誘引する 上で、重要な役割を果たしました。

過去最高となった43億ドルの保証のうち、投資の53%が、貧困の影響を受けた

地域において保証されています。我々は、ポートフォリオの10%を 占める脆弱・紛争国への投資のサポートを保証すべく、不断の努力 を重ねてきました。

MIGAは世界銀行グループの他部署と緊密に協力して我々の専門知識を活用し、最も喫緊な開発上の課題を解決しました。MIGAは、世界銀行およびIFCと共に、ナイジェリアの1,300万世帯に電力を供給する発電所建設に対する投資を調整することで、世界銀行グループー丸となった開発モデルの効果を実証しました。モンゴルでは、何十年にもわたり、最大規模を誇る地下銅山のひとつを支援して数万人分の雇用を創出しました。MIGAはまた、トルコ政府の公式な輸出信用機関に保証を提供し、トルコの中小企業が事業の構築・拡大のための融資にアクセスできるよう支援しました。

我々は本年度、クライアントおよびプロジェクトの成功を祝う取り組みを2つ実施しました。コート・ジボワールのダニエル・カブラン・ダンカン首相がMIGAをご来訪され、国際投資を増大させるべ

く企業、金融機関および各国政府が協力することの重要性について議論を行いました。MIGAはまた、クライアントの中の女性リーダーを表彰し、途上国の民間セクター活動の主導および促進における女性の重要性に脚光を当てるべく、ジェンダーCEO賞も創設しました。

最後になりましたが、業務担当局長にサルヴェシュ・スリ、そして 業務担当副局長にムハメット・ファルスを迎えました。クライアン トとの距離を縮めるため、初のアフリカ地域ハブをセネガルのダ カールに開設することを発表しました。貧困削減、経済発展そして 世界中の人々の生活向上に資するというMIGAの使命を引き続き担 うにあたり、チーム全員と協力して業務の実現に邁進していく所存 です。

**→**□±7

MIGA長官兼CEO



## MIGA の業務 および運営の概要

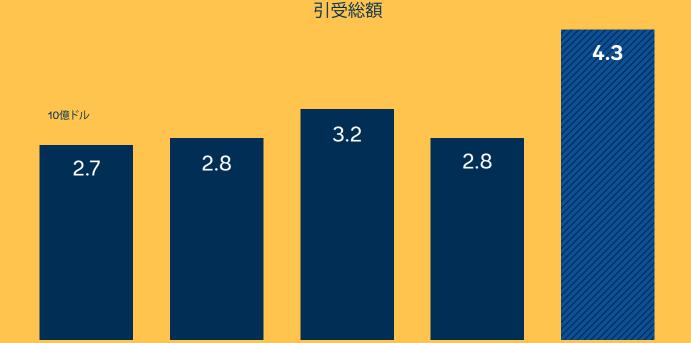
2016年度にMIGAは、IDA、FCS、気候変動およびイノベーションという優先4分野への民間セクター投資家を推進し、数千万人に電力を供給し、新規雇用および技術移転を実施し、インフラ面でのギャップを解消することにより、開発への影響における我々の足跡の拡大に重点的に取り組みました。

2016年度に MIGAは 過去最高の 43億ドルを 保証

2012年度

2013年度

プロジェクトはあらゆる地域およびセクターに 広がり、そのうち59%はMIGAの優先4分野のうち 少なくとも1つに該当しています。年度末におい てMIGAの総保証残高は142億ドルで、そのうち 45%はIDA諸国に、そして10%はFCS諸国に向けら れています。内、MIGAの再保険パートナーに 提供した保証は75億ドルでした。



2014年度

2015年度

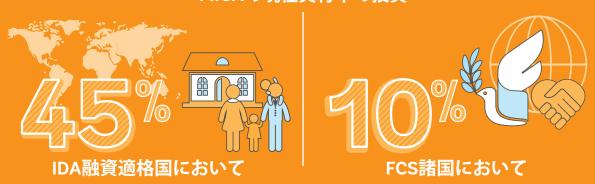
2016年度

#### -

### 総保証残高



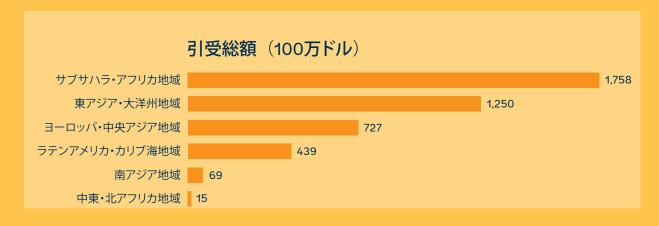
### MIGAの現在実行中の投資



### 総引受額\*

プロジェクト件数	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
IDA融資適格国(%)	48%	70%	50%	43%	53%
脆弱·紛争国(%)	18%	23%	29%	15%	6%

\* 複数の重点分野にまたがるプロジェクトもある。



## 開発 **インパクトの**ハイライト

ナイジェリア:安価で頼れるエネルギーを提供すべく世界 銀行が火力発電所を支援

アズラ・エド 発電所プロジェクト 4億9200

万ドル保証 発

発電能力

1300万世帯 の一般家庭消費者に 到達



ナイジェリア初の、プロジェクトが全額を拠出する未開発地域向け独立系発電事業者アズラ・エド発電所プロジェクトをサポートすべくMIGAは、4億9200万ドルの保証を発行しました。ナイジェリアはエネルギー資源が豊富ですが、同国人口の65%は電力にアクセスできません。この459MWの開放サイクルガス火力発電所プロジェクトにより、信頼でき安価なエネルギーを同国の送電網に提供し、1300万世帯の家庭消費者に到達させることが期待されています。世界銀行とIFCの支援を受けたアズラは、ナイジェリア政府のエネルギーセクターの改革の導入を成功させるために必要な、ガスから電力へのバリューチェーンにおける将来の民間セクターの投資の先例を生み出しております。

**459MW**<sub>0</sub>

モーリタニア: MIGAが地域の雇用創出を促進しIDA国におけるホテルサービスを改善

マルハバ 64室のホテル **250**万ドルの 保証

**115**名の雇用が 直接創出 900 名の雇用 が間接創出



MIGAは、モーリタニアの既存客室64室のホテル・マルハバの改装のサポートで、250万ドルを保証しています。国際的な品質基準で4つ星ホテルのこのプロジェクトでは、ダイナミックに成長する新興国市場経済への地域および外国の出張客向けのホテルサービスの改善というニーズに対処します。この投資により約115名に直接雇用が生まれ、同国のより包摂的かつ持続可能な経済成長を後押しします。農家やタクシー運転手、そして衣服デザイナーなどの地元業者も、約900名もの間接的な雇用創出を通じてメリットを受けます。

## モンゴル MIGAとIFCが、雇用創出のための最大の鉱 山プロジェクトをサポート

オユトルゴイ 鉱山プロジェクト 10億ドル

雇用を数十年にわたり 直接創出



MIGAは、モンゴルのオユトルゴイ鉱山プロジェクトに総額で10億ドルも の保証を提供しております。これは世界でも最大級の地下銅山で、40年 以上の採掘寿命が期待されています。開発により数十年にわたり、数万名 に雇用が、そして数十億ドルもの政府歳入が創出されると見積もられてい ます。経済成長および雇用機会への大幅な貢献に加えて、IFCのサポートを 受けたオユトルゴイ鉱山へのMIGAの保証により、モンゴルにおける コミュニティ開発プログラム、技術移転およびインフラの改善がサポート されます。

## トルコ トルコ輸出入銀行へのMIGAの保証でトル コの中小企業に手頃な融資へのアクセスを

Türkiye İhracat Kredi Bankası 銀行

6億1600 万ドルの保証

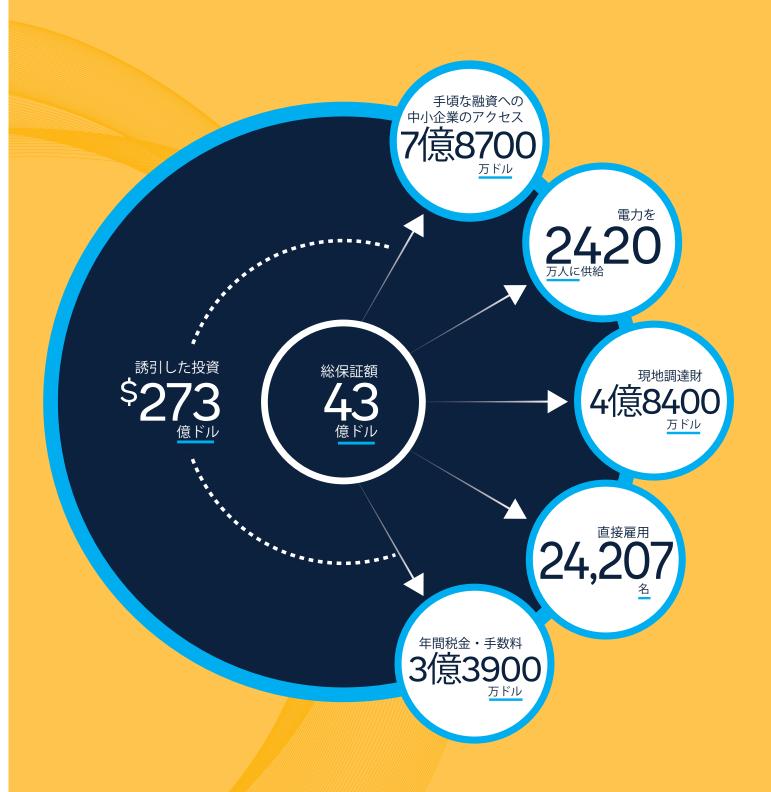
経済発展を

輸出部門で



MIGAは、総額10億ドルの包括保証の頭金として保証金6億1600億ドルを 拠出し、トルコ輸出入銀行向けの二次融資をサポートしました。トル コ輸出入銀行はトルコにおける公式の輸出信用機関であり、融資、保証 および保険プログラムを通じて、国外で業務を行っているトルコの輸出業 者、投資家および契約業者をサポートするという使命を負っております。 当プロジェクトでは、トルコの輸出業者、とりわけ中小企業向けに融資 へのアクセスを促進しております。トルコ経済の発展の支援に加えて、 信用補完業務を通じてトルコ輸出入銀行をMIGAが保証することで、輸出 セクターにおける新規雇用の創出に貢献できます。

# 期待される開発成果



11

MIGAの目的は、経済 発展、貧困削減、 人々の生活向上を 支援することです。

これを実現するためには、MIGAは、支援を 行っているプロジェクトの開発結果を 明確に把握していなければなりません。 MIGAの「開発効果指標システム (DEIS)」は、全てのプロジェクトの 結果を示すために、融資プロジェクト総 数、直接創出した雇用数、納税額、現地調 達財の金額など、一連の共通する指標の データを顧客から収集するものです。加えて、 セクター別指標も測定しています。

2016年度のMIGAの43億ドルに上る 保証により、官民両方から総額で 273億ドルのプロジェクト融資が サポートされる見通しです。

以下は、MIGAの保証(2016年度契約分)を 受けたプロジェクトの開発成果の概要です。

#### ガバナンス

#### MIGAの総務会及び理事会

加盟国181カ国を代表する総務会および理事会がMIGAのプログラムや活動を指導しています。各加盟国はそれぞれ総務1名と総務代理1名を任命します。MIGAの権能は総務会に委ねられ、さらに総務会はその権能のほとんどを25名で構成される理事会に託しています。議決権数は、各理事が代表する国の出資比率に応じて加重されます。理事はワシントンDCにある世界銀行グループ本部で定期的に会合を開き、投資プロジェクトの審査と決定、ならびに全般的な運営方針の監督に当たります。

詳細については、総務会および理事会のウェブサイトをご覧ください:

http://www.worldbank.org/en/about/leadership/governors

### アカウンタビリティ

#### 独立評価グループ

独立評価グループ(IEG)は、MIGAの開発成果の向上を目的に、MIGAの戦略、方針、プロジェクトを評価しています。IEGはMIGAの運営チームから独立しており、MIGAの理事会と開発効果委員会に評価結果を直接報告します。

詳細については、総務会および理事会のウェブサイトをご覧ください:

http://ieg.worldbankgroup.org/

#### コンプライアンス・アドバイ ザー・オンブズマン

コンプライアンス・アドバイザー・オンブスマン(CAO)室は、MIGAとIFC(国際金融公社)の説明責任を追及する独立したメカニズムで、世界銀行グループ総裁の直下に置かれています。CAOは、MIGAとIFCが支援するビジネス活動の影響を受けた人々の苦情に対処します。その目標は、現地で環境・社会面の結果を高め、両機関の一般に対する説明責任を強化することにあります。

詳細については、CAOのウェブサイトをご覧ください: http://www.cao-ombudsman.org/

## 財務要約

百万ドル 収益	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
総受取保険料	89.2	97.2	115.6	128.1	139.8
投資収益*(1)	61.7	66.3	72.5	79.0	86.4
純受取保険料	36.9	33.6	53.4	24.1	22.9
	43.9	47.1	45.6	44.9	48.1
営業利益*(3)	17.8	19.2	26.9	34.1	38.3
	71%	71%	63%	57%	56%

<sup>\*(1)</sup> 純受取保険料は、総受取保険料および受渡手数料から、再保険業者に受け渡す保険料および仲介手数料を減じたもの。

<sup>\*(3)</sup> 営業利益は純受取保険料から一般管理費を減じたもの。



百万ドル	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
	508	572	620	705	663
株主資本	905	911	974	971	989
運転資本	1,125	1,178	1,262	1,312	1,329
総保証残高	10,346	10,758	12,409	12,538	14,187
 運転資本に対する経済資本合計の比率	9.2	9.1	9.8	9.6	10.7

<sup>\*</sup>経済資本合計は、保証ポートフォリオの資本減価に、オペレーショナル・リスクと投資リスクへの対応に要する資本を加算したもの。

### 株主資本と総保証残高の比率

株主資本と 総保証残高の 比率 **1:14** 



<sup>\*(2)</sup> 一般管理費には、年金および他の定年退職後の給付プランの費用が含まれる。

## MIGA ハイライト

2016年度にMIGAは、最も困難な市場のいくつかに民間セクターの投資家を誘引し、開発による大幅な影響を生み出しました。



#### 春季会合: 不確実な時代に新興国市場の投資家を誘因

不確実な時代におけるリスク、ヘッジングおよび投資に関する世界銀行グループの春季会合においてMIGAは、ダニエル・カブラン・ダンカン・コート・ジボワール首相、ヘレン・ターノイ氏(オルドウィッチ・インターナショナル)およびイヴ・ジャコブ氏(ソシエテ・ジェネラル)を招聘しました。本田桂子EVP・CEOが参加したパネルディスカッションではFTのジョン・オーサーズ氏が進行役となり、不確実性が高まる時代においても新興国市場への対外直接投資の継続を促すべく企業、金融機関および各国政府が協力する方法に焦点が当てられました。

#### MIGAジェンダーCEO賞



国際女性デーを記念してMIGAは、クライアントの中での女性リーダーを表彰する目的で、初のジェンダーCEO賞を創設いたしました。2016年のMIGAジェンダーCEO賞は、イラクに雇用をもたらし、中東のロジスティックス・ネットワークを近代化した功績により、NAFITHロジスティックスのヌラー・メヒャールCEO(ヨルダン国籍)に授与されました。MIGAは2014年に、イラク・バスラ地方へのトラックの流入および交通の規制を担当するシステムの構築および管理を支援すべく、NAFITHの投資に保証を提供しました。







#### 多数国間投資保証機関(MIGA)

1818 H Street, NW 世界銀行グループ miga.org

## 連絡先情報

#### MIGA幹部

#### 本田桂子

MIGA長官兼CEO khonda@worldbank.org

#### Karin Finkelston

副長官兼COO kfinkelston@worldbank.org

#### Santiago Assalini

コーポレート・リスク担当局長 sassalini@worldbank.org

#### アラダナ・クマール・カプール

法務局長 代理

akumarcapoor@worldbank.org

#### Sarvesh Suri

業務担当局長 ssuri1@worldbank.org

#### Muhamet Bamba Fall

業務副局長・保険引受責任者 mfall3@worldbank.org

#### Dan Biller, Yasser Mohamed Ibrahim

経済・持続可能性担当局長 共同代理 dbiller@worldbank.org; yibrahim@worldbank.org

#### 地域拠点

#### クゥオン・ジェヒョン

北アジア責任者 jkwon@worldbank.org

#### クリストファー・ミルワード

欧州責任者代理 cmillward@worldbank.org

#### **Timothy Histed**

南アジアおよび東南アジア責任者 thisted@worldbank.org

#### **Hoda Atia Moustafa**

アフリカ責任者 hmoustafa@worldbank.org

#### Carlo Bongianni

インフラ部長 cbongianni@worldbank.org

#### **Nabil Fawaz**

アグリビジネスおよび 総務部長 nfawaz@worldbank.org

#### 再保険部門

#### **Marc Roex**

再保険責任者 mroex@worldbank.org

#### Olga Sclovscaia

部長

金融•資本市場

osclovscaia@worldbank.org

#### **Marcus Williams**

部長代理 エネルギー・資源採掘産業 mwilliams5@worldbank.org



migainquiry@worldbank.org

